

## 土木学会土木計画学研究委員会 自転車空間研究小委員会の設置申請

### I. 研究小委員会設立の背景と目的

自転車空間の整備については、平成 9 年京都議定書を契機として環境負荷低減施策としての利用促進施策として進められてきたが、自転車関連事故の増加や、歩道上での歩行者との錯綜問題などへの関心が高まり、平成 19 年の道路交通法改正をきっかけとして、新たな施策展開に向けた取り組みが始まっている。

道路空間の重要なユーザーである自転車に関する工学的研究は、我が国では大きく遅れているのが現状であり、空間設計や交通誘導のための基礎的な行動・挙動特性や、多様な施策に対する利用者特性などに関する科学的知見の体系化が急務となっている。

土木計画学研究委員会のメンバーを中心として、こうした自転車空間に関する研究成果を共有し、知見を整理することで、実践的・実務的な成果につながる「自転車の利用空間のあり方」を工学的立場から提言することを目的として、研究小委員会の設置を提案するに至っている。

### II. 準備委員会の活動

平成 18 年度第 1 回計画学研究委員会にて準備委員会を設置が承認され、コアメンバーによる活動計画の打合せ等を行っている。

#### 1) 準備委員会の構成メンバー

|              |              |
|--------------|--------------|
| 山中英生（徳島大学）   | 屋井鉄雄（東京工業大学） |
| 久保田尚（埼玉大学）   | 金 利昭（茨城大学）   |
| 兵藤哲朗（海洋大）    | 羽藤英二（東京大学）   |
| 小川圭一（立命館大学）  | 浜岡秀勝（秋田大学）   |
| 土井健司（香川大学）   | 森本章倫（宇都宮大学）  |
| 吉田長裕（大阪市立大学） | 大脇鉄也（国総研）    |
| 北澗弘康（国土交通省）  | 鈴木美緒（東工大）    |

（順不同）

#### 2) 準備委員会活動

第 1 回 2007 年 6 月 9 日（土） 16:20-17:50 九州大学 計画学研究発表会 会議室

出席者：屋井鉄雄（東工大）、山中英生（徳島大）、兵藤哲朗（海洋大）、金利昭（茨城大）、  
浜岡秀勝（秋田大）、羽藤英二（東京大）、小川圭一（立命大）、大脇鉄也（国総研）、  
森若峰在（国土交通省）

1) 準備会設置について 2) 研究分野について 3) 活動方針

第 2 回 2007 年 7 月 23 日（月） 20:30-21:00 国土技術研究センター

出席者：山中英生（徳島大）、屋井鉄雄（東工大）、金利昭（茨城大）、小川圭一（立命館大）

1) 委員会の体制について

第3回 2007年7月30日(月) 20:30-21:00 国土技術研究センター

出席者：山中英生(徳島大)，屋井鉄雄(東工大)，金利昭(茨城大)

1) 研究方針について 2) 委員会運営について

第4回 2007年9月21日(金) 20:00-21:00 虎ノ門パストラル

出席者：山中英生(徳島大)，屋井鉄雄(東工大)，金利昭(茨城大)，小川圭一(立命館大)

1) 助成研究の申請について 2) 研究方針について

第5回(予定) 2007年11月25日(日) 10:30-12:30 八戸工業大学

出席者：山中英生(徳島大)，屋井鉄雄(東工大)，金利昭(茨城大)，吉田長裕(大阪市大)

他準備会メンバーおよび一般参加者

1) 小委員会設立について 2) 研究事例報告 3) 研究会活動方針について

## II. 自転車空間研究小委員会の設置案

### 1) 目的

今後の自転車研究の発展のために、研究課題を整理し、具体的な事例に適用し、手法の確立を図りながら、自転車の利用空間のあり方を中心として提言をすることを目的とする。

### 2) 研究の内容

我が国における、自転車の利用空間(走行空間、駐輪空間)のあり方を検討することを中心に据えて、それに必要な幅広い研究課題を対象とする。

#### 1 交通特性研究

- ① 運動挙動特性
- ② 手段特性(トリップ、手段選択など)
- ③ 駐輪特性

#### 2 空間整備研究

- ④ 多様な交通手段の共存性を考慮した道路空間、道路網構成
- ⑤ 自転車走行に対応した道路構造
- ⑥ 安全対策、交差点、接合部
- ⑦ 駐輪システム
- ⑧ 海外基準

#### 3 利用者研究

- ⑨ 高齢者の自転車利用：運転特性、高齢者事故施策、教育
- ⑩ 幼児・児童・若年者の自転車利用：挙動特性、教育、取締
- ⑪ 利用促進施策 社会実験、レンタサイクル
- ⑫ 観光利用 大規模自転車道路、周遊利用

### 3) 小委員会の体制

代表： 山中英生（徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部・教授）  
副代表： 屋井鉄雄（東京工業大学総合理工学研究科・教授）  
久保田尚（埼玉大学大学院理工学研究科・教授）  
幹事長： 金 利昭（茨城大学工学部・准教授）  
事務局： 吉田長裕（大阪市立大学大学院工学研究科・准教授）  
委員： 学・官・民からの推薦・公募 30名程度を想定  
テーマに応じて部会を設け、活動を行う。

### 4) 活動期間および内容

活動期間 2008.5～2011.5 3カ年

- 1 計画学発表会春大会にて企画論文セッションの開催
- 2 計画学発表会秋大会にてスペシャルセッションの開催
- 3 ワンディセミナーの開催 H20年度, H21年度
- 4 各都市での整備検討課題への助言（メーリングリストの運営）
- 5 その他 出版等を検討中

### 5) 活動資金

構成メンバーの自主資金，および科学研究費，財団研究助成を検討中

### 6) 小委員会設置までのスケジュール

計画学委員会にて申請 2007 秋大会・八戸  
委員公募 2008.1～2 IP-ML にて公募  
委員委嘱 2008 年度  
活動開始 2008 春大会 企画論文セッション

### 7) 小委員会事務連絡先

代表： 山中英生 徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部  
(工学部建設工学科)  
770-8506 徳島市南常三島町2-1 TEL 088-656-7350 FAX 088-656-7579  
E-mail: yamanaka@ce.tokushima-u.ac.jp  
事務局： 吉田長裕 大阪市立大学大学院工学研究科都市系専攻  
558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138  
E-mail: yoshida@civil.eng.osaka-cu.ac.jp